

公安委員会資料
令和8年1月28日
警務部警務課

令和8年度地方警察官増員に伴う地方警察職員定員条例の
一部改正について

項 目	内 容
改正理由	<p>令和8年度における地方警察官増員を盛り込んだ令和8年度予算政府案が閣議決定され、本県については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイバー空間における対処能力の強化及び匿名・流動型犯罪グループ対策に対する戦略的な取締りの強化：10人 ○ 定年引上げに伴う新規採用者の確保：9人（期限付） <p>の増員が認められたことにより、地方警察官の定員の基準について規定している警察法施行令が改正されるため。</p>
改正内容	<p>新潟県地方警察職員定員条例（昭和29年新潟県条例第24号）を次のように改正する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 警察官及び合計の定員の改正（第2条第1項） 警察官： 4,141人 → 4,151人 合 計： 4,779人 → 4,789人 2 階級別の定員の改正（第2条第2項） 警部補（巡査部長を含む。）： 2,443人 → 2,450人 ※ 警察法施行令等の規定により、警部補3人、巡査部長4人、巡査3人の増員 3 期限付増員の改正（附則第11条） 令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間 9人を加えた人員
改正案	別添のとおり
施行期日	令和8年4月1日
その他	改正案は、県人事課が新潟県議会（令和8年2月定例会）に上程予定

第 号議案

新潟県地方警察職員定員条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 年 月 日 提出

新潟県知事 花 角 英 世

新潟県地方警察職員定員条例の一部を改正する条例

新潟県地方警察職員定員条例（昭和29年新潟県条例第24号）の一部を次の表のように改正する。

（下線部分は改正部分）

改 正 後	改 正 前
<p>（職員の定員）</p> <p>第2条 職員の定員は、次に掲げるとおりとする。</p> <p style="padding-left: 2em;">警 察 官 <u>4,151人</u></p> <p style="padding-left: 2em;">警察官以外の職員 638人</p> <p style="padding-left: 2em;">合 計 <u>4,789人</u></p> <p>2 前項の警察官の定員のうち、警視については133人、警部については285人、警部補（巡査部長を含む。）については<u>2,450人</u>とする。</p> <p>3 （略）</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>1～10 （略）</p>	<p>（職員の定員）</p> <p>第2条 職員の定員は、次に掲げるとおりとする。</p> <p style="padding-left: 2em;">警 察 官 <u>4,141人</u></p> <p style="padding-left: 2em;">警察官以外の職員 638人</p> <p style="padding-left: 2em;">合 計 <u>4,779人</u></p> <p>2 前項の警察官の定員のうち、警視については133人、警部については285人、警部補（巡査部長を含む。）については<u>2,443人</u>とする。</p> <p>3 （略）</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>1～10 （略）</p>

(定員の特例)

11 令和8年4月1日から令和9年3月31日までの間は、警察官の定員は、第2条第1項の規定にかかわらず、同項に定める人員に9人を加えた人員とする。

12 (略)

(定員の特例)

11 令和6年4月1日から令和7年3月31日までの間は、警察官の定員は、第2条第1項の規定にかかわらず、同項に定める人員に22人を加えた人員とする。

12 (略)

附 則

この条例は、令和8年4月1日から施行する。

令和8年度殉職警察職員及び警察協力殉難者慰霊祭の挙行について

日 時	令和8年6月5日(金) 午前10時から午前11時
場 所	警察学校体育館
執行方法等	無宗教献花方式
令和7年度 参列者 (約180人)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遺族37人 (令和6年度32人、令和5年度32人) ○ 来賓6人 (令和6年度6人、令和5年度6人) 県知事、県議会議長、県議会建設公安委員長、新潟地方検察庁検事正、新潟県警察友の会会長、県警友会連合会会長 ○ 警友会員30人 (令和6年度34人、令和5年度30人) ○ 警察側106人 (令和6年度70人、令和5年度26人) 公安委員長、本部長(祭主)、各部長等、新潟署長(警察署代表)、庶務担当課長、初任科生代表
式 次 第 (予 定)	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 式 2 黙とう 3 祭主供花 … 本部長 4 祭主式辞 … 本部長 5 追悼の辞 … 知事、県議会議長、公安委員会委員長、警友会連合会会長 6 献花 … 参列者全員 7 閉式
殉職・殉難者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 祀られている柱数 殉職警察職員74柱、警察協力殉難者24柱 計98柱
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会場は、慰霊碑前から体育館に変更する。 ○ 希望する遺族には、式典後に慰霊碑前へ御案内する。 ○ 全所属に対し慰霊祭当日の同時刻に黙とうの実施を通知する。

令和7年の犯罪情勢について

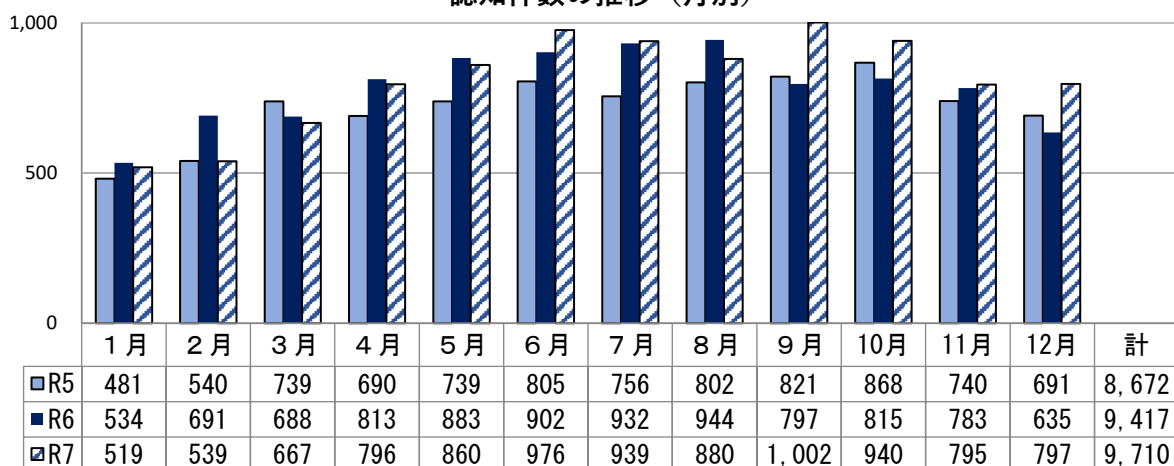
※（ ）内は前年同期比、数値は暫定値

1 刑法犯の概況

(1) 認知状況

- 全刑法犯の認知件数は 9,710 件 (+293 件、 +3.1 %)
- 重要犯罪の認知件数は 168 件 (+14 件、 +9.1 %)
- 窃盗総数の認知件数は 6,367 件 (+115 件、 +1.8 %)

認知件数の推移 (月別)



(2) 検挙状況

- 検挙件数は 5,364 件 (+203 件、 +3.9 %)
- 検挙人員は 3,150 人 (+331 人、 +11.7 %)
- 検挙率は 55.2 % (+0.4 ポイント)

2 罪種別状況

	認知件数		検挙件数		検挙率		検挙人員	
	令和7年	前年比	令和7年	前年比	令和7年	前年比	令和7年	前年比
全刑法犯	9,710	+293	5,364	+203	55.2	+0.4	3,150	+331
重要犯罪	168	+14	164	+27	97.6	+8.6	149	+38
殺人	22	+11	24	+17	109.1	+45.5	20	+14
強盗	14	+6	14	+5	100.0	-12.5	21	+12
放火	7	-2	7	-3	100.0	-11.1	7	-1
不同意性交等	48	-1	44	-3	91.7	-4.2	47	+11
略取誘拐・人身売買	6	-1	6	-1	100.0	±0.0	6	+2
不同意わいせつ	71	+1	69	+12	97.2	+15.8	48	±0
窃盗総数	6,367	+115	3,382	+140	53.1	+1.2	1,546	+248
重要窃盗	765	-214	525	-323	68.6	-18.0	114	+4
侵入盗 ※	732	-203	497	-328	67.9	-20.3	100	-3
自動車盗	27	-7	20	+1	74.1	+18.2	10	+1
ひったくり	2	-1	0	-1	0.0	-33.3	0	-1
すり	4	-3	8	+5	200.0	+157.1	4	+1
上記以外の刑法犯	3,175	+164	1,818	+36	57.3	-1.9	1,455	+45

※侵入盗とは、空き巣、忍込み、事務所荒しなどをいう

3 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の概況

(1) 特殊詐欺の認知状況

- 認知件数は、293件(+89件、+43.6%)
- 被害総額は、14億5,260万円(+5億5,382万円、+61.6%)
- 当初の接触ツールは、電話199件【67.9%】、メール・メッセージ79件【27.0%】
ポップアップ表示12件【4.1%】、その他3件【1.0%】
- 交付形態は、振込190件【64.9%】、現金手交30件【10.3%】、現金送付22件【7.5%】
電子マネー18件【6.1%】、キャッシュカード手交・窃取20件【6.8%】
その他13件【4.4%】

(2) SNS型投資・ロマンス詐欺の認知状況

- 認知件数は、169件(+37件、+28.0%)
- 被害総額は、20億6,042万円(+6億1,970万円、+43.0%)
- 当初の接触手段は、ダイレクトメッセージ110件【65.1%】、バナー等広告41件【24.3%】
投稿14件【8.3%】、その他4件【2.3%】
- 交付形態は、振込113件【66.9%】、暗号資産45件【26.7%】、電子マネー4件【2.3%】
その他7件【4.1%】

区 分	令和7年(12月末)		令和6年(12月末)		増減	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	被害額
特殊詐欺	293	145,260	204	89,878	+89	+55,382
オレオレ詐欺	156	114,604	73	56,453	+83	+58,151
預貯金詐欺	14	5,560	3	441	+11	+5,119
架空料金請求詐欺	88	17,486	81	26,926	+7	-9,440
還付金詐欺	17	1,836	30	3,388	-13	-1,552
融資保証金詐欺	2	799	3	177	-1	+622
金融商品・ギャンブル 交際あっせん・その他	12	4,394	7	521	+5	+3,873
キャッシュカード詐欺盗	4	581	7	1,972	-3	-1,391
SNS型投資・ロマンス詐欺	169	206,042	132	144,072	+37	+61,970
SNS型投資詐欺	93	163,627	76	79,028	+17	+84,599
SNS型ロマンス詐欺	76	42,415	56	65,044	+20	-22,629

(被害額の単位：万円)

(3) 検挙件数・人員等

- 特殊詐欺の検挙件数は、86件(+26件、+43.3%)
- 特殊詐欺の検挙人員は、38人(+15人、+65.2%)
- SNS型投資・ロマンス詐欺の検挙件数は、9件(+8件)
- SNS型投資・ロマンス詐欺の検挙人員は、9人(+8人)

区 分	件 数			人 員		
	令和7年 (12月末)	令和6年 (12月末)	増減	令和7年 (12月末)	令和6年 (12月末)	増減
特殊詐欺本犯	86	60	+26	38	23	+15
オレオレ詐欺	50	41	+9	28	18	+10
預貯金詐欺	6	3	+3	7	2	+5
架空料金請求詐欺	26	6	+20	3	3	±0
還付金詐欺	1	6	-5	0	0	±0
融資保証金詐欺	1	0	+1	0	0	±0
金融商品・ギャンブル・交際あっせん・その他	0	0	±0	0	0	±0
キャッシュカード詐欺盗	2	4	-2	0	0	±0
SNS型投資・ロマンス詐欺	9	1	+8	9	1	+8
SNS型投資詐欺	5	1	+4	6	1	+5
SNS型ロマンス詐欺	4	0	+4	3	0	+3
助長犯罪	89	76	+13	62	49	+13
口座詐欺	8	17	-9	6	8	-2
犯罪収益移転防止法	62	50	+12	55	39	+16
携帯電話不正利用防止法等、その他	1	3	-2	1	2	-1
組織的犯罪処罰法	18	6	+12	0	0	±0

4 特殊詐欺等に係る被害防止の取組（令和7年12月末）

(1) 声掛け阻止状況

ア 特殊詐欺

	声掛け阻止件数		声掛け阻止金額(万円)	
		前年同期比		前年同期比
総数	176	+22	27,683	+20,349
金融機関	81	+48	26,103	+20,248
コンビニ等	70	-26	652	-277
その他	25	±0	928	+378

※ その他は、第三者の声掛けにより阻止されたもの

○ 特殊詐欺の

声掛け阻止件数は 176 件
(+22 件、 +14.3%)

○ 特殊詐欺の

声掛け阻止金額は 2億7,683万円
(+2億349万円、 +277.5%)

イ SNS型投資・ロマンス詐欺

	声掛け阻止件数		声掛け阻止金額(万円)	
		前年同期比		前年同期比
総数	41	+5	5,302	-1,273
金融機関	33	+1	5,218	-1,318
コンビニ等	7	+3	84	+45
その他	1	+1	0	±0

※ その他は、第三者の声掛けにより阻止されたもの

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の

声掛け阻止件数は 41 件
(+5 件、 +13.9%)

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の

声掛け阻止金額は 5,302万円
(-1,273万円、 -19.4%)

(2) 予兆事案に係る相談の受理状況

ア 特殊詐欺

○ 特殊詐欺の予兆事案に係る相談の受理件数は

6,974 件 (+3,605 件、 +107.0%)

	欺罔手段に用いられたツール				合計 (前年同期比)
	電話 (前年同期比)	メール (前年同期比)	ハガキ・封書 (前年同期比)	その他 (前年同期比)	
総数	6,090 (+3,461)	526 (+133)	16 (+8)	342 (+3)	6,974 (+3,605)
架空料金	447 (-369)	348 (-24)	14 (+6)	309 (+1)	1,118 (-386)
オレオレ	5,463 (+3,961)	138 (+131)	1 (+1)	9 (-3)	5,611 (+4,090)
還付金	170 (-115)	3 (+2)	1 (+1)	1 (+1)	175 (-111)
その他の手口	10 (-16)	37 (+24)	0 (±0)	23 (+4)	70 (+12)

※ 欺罔手段に用いられたツールのその他はポップアップ・FAX送信・パソコン修理名目のサポート

※ その他の手口は預貯金・融資保証金・金融商品・ギャンブル・詐欺盗など

イ SNS型投資・ロマンス詐欺

○ SNS型投資・ロマンス詐欺の予兆事案に係る相談の受理件数は

SNS型投資詐欺	236 件	(+108 件、 +84.4%)
SNS型ロマンス詐欺	234 件	(+110 件、 +88.7%)
合計	470 件	(+218 件、 +86.5%)

	当初接触ツール					合計 (前年同期比)
	フェイスブック (前年同期比)	LINE (前年同期比)	インスタグラム (前年同期比)	マッチングアプリ (前年同期比)	その他 (前年同期比)	
総数	73 (+32)	42 (+12)	109 (+50)	51 (+18)	195 (+106)	470 (+218)
投資	23 (+11)	29 (+5)	57 (+33)	6 (+1)	121 (+58)	236 (+108)
ロマンス	50 (+21)	13 (+7)	52 (+17)	45 (+17)	74 (+48)	234 (+110)

※ その他は、X・TikTok・メール等

【被害防止対策】

- 月刊キャレルへの記事掲載によるSNS型投資・ロマンス詐欺被害防止広報【本部】
- 第3回特殊詐欺被害防止川柳コンテスト表彰式の開催【本部】
- 白根高校ヤングボランティアと協働した高齢者世帯訪問による被害防止広報【新潟南】
- 国際電話利用休止申込支援の推進【各署】

公安委員会説明資料
令和8年1月28日
刑事部捜査第一課

燕市本町地内におけるタクシー強盗事件の検挙について

(捜査第一課・燕署)

被 疑 者	甲（男 68歳）
検挙月日・罪名	令和8年1月26日 強盗で通常逮捕
被 害 者	Aさん（男性 60歳代）
犯罪事実の概要	<p>被疑者は、令和8年1月15日午後4時13分頃、燕市本町2丁目地内に到着したタクシー車内で、運賃を求めた運転手のAさんに対し、背後から持っていた包丁を突きつけ、「お金出せて、はよ。」などと脅迫し、現金を脅し取ろうとしたが、Aさんが隙を見て逃げ出したため、その目的を遂げなかったとともに、自らは、乗車料金5100円の支払いを免れるため、その場から逃走し、財産上不法の利益を得た。</p>

公安委員会説明資料
令和8年1月28日
刑事部捜査第二課

第51回衆議院議員総選挙違反取締本部の設置等について

選挙日程	<ol style="list-style-type: none"> 1 解散日 令和8年1月23日（金） 2 公示日 令和8年1月27日（火） 3 投票日 令和8年2月8日（日）
取締体制等	<ol style="list-style-type: none"> 1 選挙違反取締本部の設置 令和8年1月24日（土） 2 取締体制 本部長を長とする126名体制で第51回衆議院議員総選挙違反取締本部を設置 各警察署においても、警察本部に準じ、署長を長とする取締本部を設置
県下警察署長会議の開催	<ol style="list-style-type: none"> 1 開催日 令和8年1月25日（日）午前10時から 2 開催場所 警察本部大会議室（警察署長はリモート形式で出席） 3 出席者 新潟地方検察庁検事正 警察本部 本部長、各部長、警察学校長、首席監察官、 組織犯罪対策本部長、各所属長及び監察官 警察署 各署長

文書責任者	関 警部	電話	4221
-------	------	----	------